ケーススタディ広東語の語気詞その(一)

劉麗

0. はじめに

中国語の標準語とされる「普通語」に較べて、広東語の語気詞ははるか発達 している。それは話し手の気持ちを微妙に現れているものである。よって、相 手とスムーズにコミュニケーションしようとすれば、上手にそれを使い分けな ければならない。その前提として、まず広東語の語気詞の意味を正確に理解し なければならない。本論は、広東語の語気詞についての一考察である。

1. 表記

音声記号:広東語の表記はまだ定着がなく、学者によってまちまちである。便 宜上、本稿では国際音声記号で統一する。

声 調: 広東語の声調もいろいろと分け方がみられるが、-p, -t,-k3つの 入声音は音節の構成だけが異なるもので、ピッチの高低は非入声音 の音節と変わらないので、特に声調項目を立てる必要がないと考え ている。よって、本稿では音節の高さによって声調を次のようにま とめて表記する:

7 55	Y 53	7 5	\rightarrow	Πı
1 35			\rightarrow	□²
┦ 33		4 3	\rightarrow	□³
1 21			→	□4
∤ 23			\rightarrow	□5
4 22		↓ ²	\rightarrow	\Box 6

尚、実際の発話に当たって、変調することもあるが、□⁸⁻⁸のように、変調 した声調を後ろに付け加える。

2. 考察

広東語の語気詞と、一言いえども、かなりの数がある。それらを概ね分ければ、A「疑問・推量」、B「理由陳述」、C「不満表示」、D「感動・嘆き」

などが考えられる。スペースの関係で、ここではまずその(一)として、Cグループを考察してみよう。

広東語における「不満表示」は、話し手の不満の強弱度合に、「咋 dza^4 」、「 $\dot{\mu}$ n ϵ^1 」「 $\dot{\mu}$ dz ϵ^1 /dz ϵ^1 k^1 」「 $\dot{\mu}$ dz ϵ^1 w z^3 」「之嘛dzi 1 ma 3 」「 $\dot{\mu}$ gak 3 」などの語気詞がある。それぞれ話し手のその場その場の不満の気持ちを、細かく表している。

2.1. 咋dza4

「咋dza⁴」はあまりにも予想がはずれていてがっかりしている不満を表すのに使う。

met¹dek¹jet¹go³dza⁴,dim²geu³fen¹a³? a.セ 得 1 個 咋, 点 砂 分 呀? 一つしかないの?配るのに足りないよ。

met¹sin¹lei⁴dzɔ²ni¹gei²gɔ³jen⁴dza⁴? b.セ 先 蟓 咗 呢 幾 個 人 咋? なんでかれら何人しか来なかったの。

duŋ¹tin¹sin¹dzi³dzœy³d e i¹ts e t¹dɔ u⁶dza⁴, m e i⁶ m⁴wui⁵lɔ k³syt⁵-²?d.冬 天 先 至 最 低 7 度 咋, 咪 唔 会 落 雪?冬の最低気温はせいぜい7度までって、雪は降らないでしょうね。

上の例文を見ても分かるように、「咋dza⁴」は物事の量や程度などが話し手の予想するほどでないから、がっかりしていて、強く不満の気持ちを相手に訴える場合に使う語気詞である。この性質を持つ故、量が少ない、或は程度がさほどでない意味の言葉とペアになりがちである。

2. 2. In ε ¹

ものごとはあまりにも案外で信じられないとか、既然のことに驚いたり、言われたことが不実で反発したりするときに「咩 me^1 」(ここの「咩 me^5 」は高降調で発音し、高平調の疑問を表す「咩 55 」と区別している)を用いる。

m⁴tuŋ¹ŋɔ⁵sɔ⁴gε³mε¹! e. 唔 通 我 **俊** 嘅 咩! まさか私のことをばかだと思っているのじゃないね。

nei⁵ ji⁵wei⁶ ŋ ɔ ⁵dzen¹hei⁶gem³mu ŋ ²m є ¹! f. 你 以 為 我 真 係 咁 矇 咩! 私の頭はそこまで混乱しているとでも思っているの。

mou⁵fat³dzi²la¹,gwei²giu³ ŋ ɔ ⁵hei⁶nei⁵lou⁵paŋ ⁴⁻²mɛ ¹!
g. 有法 子 啦, 鬼 叫 我 係 格 老 朋 咩!
(相手の無理なお願いに) しようがないなあ、きみの親友である以上は。

da²tɔi⁴fuŋ¹dou¹jiu³hœy³guŋ¹jyn²,nei⁵fat³sen⁴geŋ¹mɛ¹! h.打 台 風 都 要 去 公 園, 你 発 神 経 咩! 台風のに公園へ行くって、おまえどこかおかしいじゃないの。

ここで「既然」という言葉を使っているのは、話の流れとして前提が必要であるからだ。eやfの発話者は「誰かにとんでもないことを言われた」とすぐ分かる。また、gには「相手から無理なことを言われた」ニュアンスが潜まれている。そのほか、場合によってhのように不満や反発するコトをさきに出すこともある。このように、「咩m є¹」は強く不満や反感の気持ちを表す語気詞である。ちなみに、「咩m є¹」は、高平調で発音する場合となると、強い疑問や驚き

met¹nei⁵dou¹hœy³mε¹? i. セ 你 都 去 咩? きみも行くの。

の気持ちを表す。例えば、

hei⁶me¹!?jeu⁵geu²wui⁴si⁶⁻²? j. 係 咩!?有 噉 回 事? うそ、そんなことあるの。

nei⁵dou¹dzy⁶h e i²ni¹dou⁶m ε ¹?m e t¹ ŋ ɔ ⁵ m ⁴dzi¹g ε ²? k. 休 都 住 係 呢 度 咩? セ 我 唔 知 嘅?

. 1¼ 郁 任 味 �� 及 吽 ? ゼ · 孜 哈 刈 吶 ! - きみもここに住んでいるの、なんで私知らなかったの。

2.3.0 $\pm dz \in k^1$

ここの「Unduz ε k¹」は、女性が多用する傾向があるが、近ごろ、若い男性も 使うようになってきた。相手のやったことに対する不満を表す時に用いられる。

gin6 sam1 gei2 s v n1 fun2, b v t1 gw 3 gw v i3di1 dz e k1.

1. 件 衫 幾 新 款、不 過 貴 啲 ष。 この洋服はデザインがはわりに新しいが、(残念ながら) ちょっと高すぎる。

nei5sœ ŋ 2dim2dz ε k1?

m. 你想 点 啫? いったいどうするつもりなの。

 $\mathfrak{H} \supset 5 \text{ heey}^3 \not \text{m}^4 \text{heey}^3$, gwan¹ nei $5 \text{ me} t^1 j \varepsilon 5 \sin^6 dz \varepsilon k^1 !?$

n.我 去 唔 去, 関 你 セ 嘢 事 啫!? 行くか行くまいか、きみと何の関係もないじゃないか。

ちょっと残念な気持ちをもこめた不満の気持ち (i) や、或は相手のぐずぐずしている態度に不満があったりする場合 (m) 、さらに相手の押し付けがましいやりかた (n) などに反感を表したり、反発したりするときには、「咕ck k¹」を用いる。その気持ちを相手に訴えようと、入声音で強調する。もし、不満の度合はそれほどでない場合、同形の「咕」を用いるが、/dz ε¹/とやわらげに発音する:

nei⁵ jou³h ε i³dz ε ¹, $g \varepsilon m^2 g \varepsilon$ ³ j ε ⁵ dou¹ syn³ $g \varepsilon$ ².

p. 你 又 係 **咕**, **嗷 嗷 嘢 都** 信 嘅。 きみもだめだね、こんなことをも信じるなんて。

nei⁵ jou³ h e i³ dz ε ¹, dim² k ɔ ² ji⁵ ŋ e k¹ j e n⁴ ga³?

「咕dz ϵ ¹」はそのほかに量や程度がわずかである気持ちを表すのにもよく用いられるが、別の機会に検討するので、ここでは省く。

2. 4. 啉gak3

相手が躊躇したり、悔しがったりするのをみていられず、不満の気持ちを伝

えようとするときに「略gak3」を用いる。

nei5dou1ho2ji5hœy3gak3.

q. 你 都 可以 去 略。 きみも行っていいじゃないか。

he i6 jen4dou1 tsam1 ga1 de k1 gak3.

r. 係 人 都 参 加 得 略。 誰一だって参加できるじゃないか。

nei5 m 4 sik6 dou1 d e k1 gak3.

s. 你 唔 食 都 得 略。 (嫌いなら)食べなくていいよ。

ŋɔ⁵gei³d ɐ k¹ nei⁵dzy⁶gwɔ³ni¹dou⁶gak³,dim²gai²wui⁵m⁴sikl¹ou⁶gε²t.我 記得你住過呢度略,点解会晤識路嘅。 たしかここに住んでたよね。道に迷ったってなぜなの。

字面には出てこないが、q.は「なぜ私を行かせなかったの」と文句を言う人への反発、r.は「きみが行けてよかったなあ」と義ましそうに言う人への不満、さらに、s.は出された食べ物にとやかく言う人への愚痴であることが、語気詞の「略gak³」によって伝わってくる。場合によって、t.のように、「略gak³」で文を停頓しておき、不満や反発の事項をその後に続けることもある。

3. これからの課題

以上は広東語の「不満表示」に用いられる語気詞を考察してみた。なにしろ、中国では方言研究に関する参考資料が不足で、研究方法の検討をかねて小論を まとめたつもりで、これからの研究の参考にご示教を頂けるようお願いする次 第である。

/参考文献/

S. R. ラムゼイ 髙田時雄他訳 1990『中語の諸言語』 大修館書店 劉 麗 1990 「方言差からみた日本語と中国語」『日本方言研究会第51回 研究発表会発表原稿集』

(LIU LI・廣州外国語学院助教授)